

第2次香南市男女共同参画
実施計画書

令和5年度（2023年度）版

香南市

テーマ		個表番号	計画体系図番号	
意識を変える	男女間の意識を変える	1	I-2-①-①	
			I-2-①-②	
		2	I-2-②-①	
		3	I-2-③-①	
		4	II-1-①-①	
	5	II-1-②-①		
	メディアにおける男女共同参画の推進	6	I-2-④-①	
			I-2-④-②	
	さまざまな場での意識を変える	家庭における男女共同参画の推進	7	IV-2-①-①
				IV-2-①-②
		8	V-1-②-①	
9			I-3-①-①	
		I-3-①-②		
学びの場での男女共同参画教育の推進		10	V-1-①-①	
	V-1-①-②			
働く場での意識啓発	11	I-1-④-①		
		I-1-④-②		
場をひろげる	女性政策の参画拡大	各委員会への女性の参画促進	12	III-2-②-①
			13	III-2-③-①
	団体・組織への女性の参画促進	14	III-2-④-①	
			III-2-④-②	
	職場における男女の均等な雇用機会と待遇の確保	15	IV-1-①-①	
IV-1-①-②				

テーマ		個表番号	計画体系図番号		
場をひろげる	働く場をひろげる	多様なニーズに応じた就労支援	16	IV-1-②-①	
			17	IV-1-③-①	
環境を整える	地域・防災分野における男女共同参画の推進	地域活動における男女共同参画の推進	18	III-1-①-①	
			19	III-2-①-①	
	ワーク・ライフ・バランス	仕事と生活の調和	地域における子育て・介護支援の充実	20	V-2-⑥-①
				21	IV-3-①-①
					IV-3-①-②
				22	I-3-②-①
				23	IV-2-②-①
	高齢者などが安心して暮らせる環境の整備	高齢者などが安心して暮らせる環境の整備	高齢者などが安心して暮らせる環境の整備	24	IV-3-②-①
				IV-3-②-②	
				25	V-2-①-①
				26	V-2-②-①
27				V-2-③-①	
生涯を通じた健康支援	生涯を通じた健康支援	生涯を通じた健康支援	28	V-2-④-①	
			29	V-2-⑤-①	
			30	V-2-⑦-①	
女性に対するあらゆる暴力の根絶	女性に対するあらゆる暴力の根絶	女性に対するあらゆる暴力の根絶	31	I-1-①-①	
				I-1-①-②	
				I-1-①-③	
			32	I-1-②-①	
				33	I-1-③-①
I-1-③-②					
I-1-③-③					

◎意識を変える

○男女間の意識を変える

意識改革と社会制度・慣行の見直し		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	2. 男女共同参画の視点に立った広報・啓発活動を推進します	
具体的施策	① 市広報やホームページなどによる啓発・情報提供	
具体的取組内容①	市広報誌・ホームページなどによる啓発を行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国の男女共同参画週間及び県の男女共同参画月間にあわせて、福祉事務所だよりや広報誌のお知らせページに男女共同参画について掲載した。 ・市ホームページに香南市男女共同参画実施計画書を掲載した。 ・漫画パネルの展示を実施した。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動により、男女共同参画の必要性を広く周知することができた。 ・男女共同参画の視点に立つことの大切さについて、パネルの展示や啓発冊子の配布を実施することで、幅広い層に対して情報提供ができた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・根深く残る性別役割分担意識の解消に向け、広報誌やホームページ等で情報提供を行うとともに、男女共同参画への理解促進や意識改革につながるような研修や理解の推進が必要。
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等を開催する際に啓発パネル展示、啓発冊子の配布を行いながら、広報誌の「じんけん通信」コーナーで、男女共同参画について情報発信を行う。 	
具体的取組内容②	世界、国、県などの動向や法律などの情報を収集し広報・啓発を行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県等から依頼のあった男女共同参画に関するポスターの掲示、チラシや情報誌を配布し、情報発信を行った。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌等を本庁2階の情報コーナーや各支所入口に設置し、年間を通して情報発信できた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会の実現に向けて、ポスターの掲示や広報誌掲載などの啓発活動を実施しながら、国、県などの動向、施策について、継続して広報を行う。
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県などの男女共同参画の取組みに関する情報誌等の配布、ポスターの掲示や啓発記事の広報誌掲載を行い、引き続き取組みを推進する。 	

個表番号
1

意識改革と社会制度・慣行の見直し		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	2. 男女共同参画の視点に立った広報・啓発活動を推進します	
具体的施策	② 講演会などの啓発事業を実施	
具体的取組内容	講演会を実施する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	〇いきいきセミナー 日時：令和4年10月4日（火） 演題：「ま、いっか！」が合言葉～みんなが心地よいバランスをめざして～ 講師：コウケンテツ氏	
	成果	・いきいきセミナーでコウケンテツ氏を講師に招き講演会を開催し、249名が講演会に参加し、男女共同参画社会に向けた意識向上が図れた。
	課題	・根深く残る性別役割分担意識の解消に向けて講演会だけでなく広報誌等の啓発を繰返し実施し、人々の意識改革につなげていく。
達成度	④：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・引き続き男女共同参画をテーマとした講演会を開催する。 ・講演会に参加できなかった方に向け、可能な限り講演内容をケーブルテレビで放送するよう取組む。	

意識改革と社会制度・慣行の見直し		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	2. 男女共同参画の視点に立った広報・啓発活動を推進します	
具体的施策	③ 関係団体と連携した広報・啓発活動を実施	
具体的取組内容	関係団体と連携した広報・啓発活動を実施する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・人権啓発フェスティバルで人権擁護委員にスタッフとして協力してもらい、PRを行った。	
	成果	・イベント等で実行委員会に所属している手話サークル等の各関係団体により出店などがあり連携した取組を進めることができた。
	課題	・従来の啓発方法を見直し、より効果的な啓発活動について検討する。
達成度	④：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・人権週間等に合わせて、香美人権擁護委員協議会をはじめとする団体と連携し、男女共同参画について広報・啓発活動を実施する。	

意識改革と社会制度・慣行の見直し		
基本目標	II. 社会の諸制度や慣行についての配慮	
推進方策	1. 男女共同参画を阻害する諸制度や慣行の見直し・改善に向けた取組を実施します	
具体的施策	① 男女共同参画を阻害する諸制度や慣行の見直し・改善に向けた啓発の実施	
具体的取組内容	男女共同参画を阻害する慣行の見直しや改善に向けた啓発を行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・男女共同参画に関するポスターの掲示、チラシや情報誌を配布し、情報発信を行った。	
	成果	・男女共同参画社会づくりに向け意識向上が図れた。。
	課題	・人々の意識の中に根深く残る性別役割分担意識やジェンダーに関する偏見を解消するには、長期的に繰返し取組む必要がある。
達成度	④：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・性別役割分担意識やジェンダーに関する理解の推進、啓発パネル展示、啓発冊子の配布、啓発記事の広報誌掲載など継続的に取組を行う。	

意識改革と社会制度・慣行の見直し		
基本目標	Ⅱ. 社会の諸制度や慣行についての配慮	
推進方策	1. 男女共同参画を阻害する諸制度や慣行の見直し・改善に向けた取組を実施します	
具体的施策	② 講座の開催や講演会による法律や慣行の見直し・改善に向けた学習	
具体的取組内容	男女共同参画を阻害する諸制度や慣行の見直しに向けた講演会などを実施する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・いきいきセミナーにて男女共同参画に関する講演会を開催した。	
	成果	・LGBTに関する講演会は開催したが、法律や慣行の見直しに向けた講演会は開催できなかった。
	課題	・根深く残る男女の性別役割分担意識やジェンダーに関する偏見の解消に向けて講演会等で、繰り返し理解を深める必要がある。また、アンケート結果等を参考にして、テーマや講師の選定を行い、充実した内容の講演会を開催する。
達成度	A：概ね達成できた B：達成には至らないが取組み中 ©：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・啓発パネル展示、啓発冊子の配布、啓発記事の広報誌掲載などを行い、男女共同参画についての理解促進のため、引続き取り組む。 ・11月18日に男女共同参画ソーレが開催する研修のサテライト会場としてソーレと連携して取り組む。	

メディアにおける男女共同参画の推進		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	2. 男女共同参画の視点に立った広報・啓発活動を推進します	
具体的施策	④ メディアなどにおける人権・男女共同参画を踏まえた表現を要請	
具体的取組内容①	各課発行の市刊行物における人権・男女共同参画の視点に立った表現の普及を図る。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・県ガイドライン「男女共同参画の視点に立った広報作成の手引き」～考えてみようその表現～についての周知ができなかった。	
	成果	・実施できていなかったため成果なし。
	課題	・広報誌や刊行物は人に与える影響が大きいため、男女共同参画の視点に配慮した表現を努めるよう職員の意識向上を図る必要がある。
達成度	A：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 ©：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・職員用パソコンの掲示板に県ガイドライン「男女共同参画の視点に立った広報作成の手引き」～考えてみようその表現～を継続的に掲載し意識向上を図る。	
具体的取組内容②	広報誌「こうなんNOW」編集の際、男女共同参画の視点に立った表現を心がける。	
課名	総務課	
前年度事業実績	・広報誌「こうなんNOW」編集の際、男女共同参画の視点に立った表現を心がけた。	
	成果	・イラストや写真を使用する際に、男性や女性に対する固定的なイメージとならないよう心掛けた。
	課題	・イラストや写真以外の各課で作成する原稿において、男女共同参画の視点を踏まえた表現や視点を心掛けらるうことが必要。
達成度	Ⓐ:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・各課との連携や係内において、男女共同参画の意識をもった表現を心掛け、取組みを行う。	

〇さまざまな場での意識を変える

家庭における男女共同参画の推進		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	2. 家庭生活における男女共同参画を推進します	
具体的施策	① 家庭生活におけるよりよいパートナーシップについての啓発	
具体的取組内容①	家庭におけるよりよいパートナーシップについての啓発を図る。	
課名	人権課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国の男女共同参画週間（毎年6月23日～6月29日）、県の男女共同参画月間（毎年6月）にあわせてホームページで男女共同参画推進月間について掲載した。 	
	成果	・イベントやホームページで男女共同参画について情報発信を行い、広くPRできた。
	課題	・家庭の中で男女共同参画の意識が育まれるような取組みが必要である。 ・性別に関係なく家事や育児への参加を促す取組みが必要である。
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発記事の広報誌掲載、講演会開催時に啓発冊子やリーフレットの配布等を行い、広く理解の促進を行う。 ・国や県の男女共同参画期間に合わせ、ケーブルテレビに文字放送を依頼する。 	
具体的取組内容②	家庭の日の推進や男性の子育てなど、家庭生活への参画を促進する。	
課名	こども課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の園だよりで「家庭の日」の周知を行った。 	
	成果	・連絡帳への記載や、子どもから聞く話などで、「家庭の日」に過ごしたことについての内容が増えてきた。
	課題	・子育てや、家庭生活など、どのように参加したかなど、具体的な内容を把握することが難しい。
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の園だよりで「家庭の日」の周知を行うとともに、育児や家事など、参加した具体的な内容について、調査を行う。 	

個
表
番
号
7

家庭における男女共同参画の推進		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	1. 性と生殖に関する意識の普及を推進します	
具体的施策	② 母性保護と母子保健を充実（正しい知識の普及・啓発）	
具体的取組内容①	各種教室を開催する。	
課名	健康対策課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・定員10組/回（コロナウイルス感染症状況を考慮しながら、参加希望人数によって調整） ・参加人数：86人（妊婦：43、夫：40、その他：3） ・第1子妊婦参加率 62.3% ・実施内容：栄養士の講話（妊娠期・授乳期の栄養） 保健師の講話（出産準備・産後の生活） 助産師の講話（出産前後の身体の変化・母乳栄養） 沐浴体験、疑似体験 ・講師：助産師、栄養士、保健師 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・パパママ教室で各職種が専門性に応じた講話を行うことで、妊婦や家族に妊娠～出産～子育てについて、具体的なイメージを獲得してもらうことができ、不安や心配事の軽減がなされている。 ・夫婦ともに参加する方が去年度と比較して増えており、妊婦だけでなく、一緒に生活をしている夫にも妊娠期から子育て期のイメージを獲得してもらうことができています。また、沐浴技術等の習得にもつながっている。 ・コロナウイルスの影響で病院等での教室が中止となっており、その中での教室を開催できたことで、参加者の満足・安心感を得ることができた。
	課題	・第1子妊婦や不安が強い妊婦等、参加が望ましい妊婦の参加率の増加
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平日は午後開催、土日も開催を行う。 ・新生児訪問や乳児健診で聞かれた意見やアンケート結果を含めて教室内容を検討する。 	

個
表
番
号
8

学びの場での男女共同参画教育の推進		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	3. 男女共同参画を推進する教育・学習を充実します	
具体的施策	① 家庭・学校などにおける男女共同参画を推進する教育・学習を充実	
具体的取組内容①	就学前の保護者に対する子育て・親育て講演会を実施する。	
課名	こども課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・親子参加型の学習会や子育てに関する講演会を市内保育所・幼稚園・子育て支援センター「にこなん」で延べ20回実施し、男性 45名、女性 305名の参加があった。 ・総合子育て支援センター「にこなん」で、育児講座を27回実施し、親子702人の参加があった。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・にこなんが企画した講演会は、子育て家庭を対象に実際の子育てに役立つ内容で実施できた。 ・各所で実施した学習会は、地域の子どもや家庭の実態に沿った内容で実施し、細やかな子育て支援につながった。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の参加数を増やせるよう、子育ての悩みなど、関心の高い内容を調査する必要がある。 ・保護者の参加しやすい日程を検討するとともに、母親の参加が多い現状を踏まえ、父親や夫婦での参加を促していく取組みが必要である。
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・親子参加型の学習会や子育てに関する講演会を継続して実施する。	
具体的取組内容②	学校における教科指導において男女平等に関する指導を計画的に行う。	
課名	学校教育課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の道徳の時間で、「B 主として人との関わりに関すること」「C 主として集団や社会との関わりに関すること」の領域において、男女が協力し理解し合うこと（いじめ問題を扱った教材）の大切さについて1単位時間以上の学習を行った。 ・小学校低学年の生活科「家族の仕事」、小学校4年生「2分の1成人式（例）」などで、家族が互いに協力することの大切さや家族の一員としての役割について学習した。 ・小中学校の歴史学習では、「津田梅子」「平塚らいてう」などの活動や生き方を通して、女性の社会進出について学んだ。 ・小学校の体育科の「保健」領域、中学校の保健体育科の「保健分野」領域において、健康などとともに体の発育・発達、心の発達の学習を通じて、男女理解、協力についての学び、理解を深めた。 ・小学校の家庭科で、「家庭生活と仕事」において、互いに協力し分担する必要があることを学習した。 ・中学校社会科（公民）において「男女雇用機会均等法」「男女共同参画社会基本法」について学習した。 ・中学校家庭科の「家族・家庭生活」において、家族の互いの立場や役割がわかり、協力することによって家族関係をよりよくできること、「育児休業法」と男性の育児休業取得についての学習を行った。 ・中学校の道徳の時間で、「B 主として人との関わりに関すること」の領域において、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくことについて学習した。 ・中学校の特別活動で、「男女相互の理解と協力」において男女相互について理解するとともに、ともに協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画することについて学習した。 	
	成果	・男女平等の意義を理解し、男女共同参画社会の実現を目指す意識を育成するため、年間計画に沿った指導を行い、男女平等の意識を高めることができた。
	課題	・日常生活の中で具体的な行動化や実践化につなげることに課題がある。
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	教職員自らが人権尊重のメッセージを含んだ言動が日々なされるよう、人権感覚を高め、子どもを取り巻く様々な課題に対して日常的に関わる。また、児童生徒の発達の段階に応じ、人権の尊重や男女の平等、男女が共同して社会に参画することや男女が協力して家庭を築くことの重要性についての指導の充実を図る。	

個表番号 9

10		学びの場での男女共同参画教育の推進	
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備		
推進方策	1. 性と生殖に関する意識の普及を推進します		
具体的施策	① 性と生殖に関する教育を充実（正しい知識の普及・啓発）		
具体的取組内容①	小中学校における性教育などを推進する。		
課名	学校教育課		
前年度事業実績	・市内全ての小中学校が、教科書・副読本・冊子・リーフレット・映像教材、その他資料を使い、理科、体育・保健体育科、特別活動などの教科等の授業やその他教育活動の中で、性教育に関する学習を計画的に行った。		
	成果	・教科、領域における学習活動の中で、男女の違いを正しく理解するとともに、男女それぞれが役割を持ち協力することの大切さについて学習できた。	
	課題	・習得した知識を日常生活の中で、具体的に実践力の育成について課題がある。	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	・年間指導計画や指導方法を見直しながら、課題の解決に向けて実践を重ねていく。児童生徒の発達段階を踏まえ、計画性をもって実施していく。また、思春期講座（健康対策課事業）や生活アンケート等の意義ある活用に向け啓発していく。		
具体的取組内容②	思春期講演会など専門職による性教育を行う。		
課名	健康対策課		
前年度事業実績	・各中学校で思春期保健事業を保健師が実施 野市：3年生152人（8つのパワー・SOSの出し方教育） 香我美：3年生41人（8つのパワー・SOSの出し方教育） 赤岡：3年生14人（8つのパワー・SOSの出し方教育） 夜須：3年生22人（8つのパワー・SOSの出し方教育） ・相談機関の記載しているお守りを啓発資材として生徒に配布 ・小学校への教材、物品（赤ちゃん人形・妊婦疑似体験・妊娠経過の編みぐるみとパネル）の貸し出しを実施		
	成果	・授業後の感想では「相手の気持ちをよく考えて行動し、人を大事にできるような人になりたい」「自分の悩みや不安を人に相談する時は少し勇気があるけれど、相談することで気持ちが軽くなる時もあるので、人を頼ることも時には大切だと思った」等の言葉が聞かれ、一定の効果は出ていると思われる。	
	課題	・中学校の授業時間が確保しにくい。	
達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施		
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度計画内容	・自殺対策計画に基づきSOSの出し方教育の授業を実施し、相談機関を記載した啓発資材を配布する。 ・事前事後アンケートを継続して実施する。 ・今後も引き続き学校と連携して企画、授業への参加を行っていただける様にしたい。		

働く場での意識啓発		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	1. 男女である人権を互いに尊重します	
具体的施策	④ ハラスメントに関する啓発や研修の実施	
具体的取組内容①	企業などにおいてハラスメントを防止する研修会などを推進する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・企業に対しての取組や研修等が実施できなかった。	
	成果	・計画していたが実施に至らなかった。
	課題	・ハラスメントの種類は多岐に渡るため、研修会等での推進に加え、広報等でも情報提供していく。
	達成度	A：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 ©：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・ハラスメントを防止するため、広報や研修等で引き続き情報を発信していく。 情報誌（企人協通信）送付時や研修会開催時に啓発冊子やリーフレット等の配布を行い、情報を発信していく。	
課名	商工観光課	
前年度事業実績	・企業訪問時に、働きやすい職場の環境づくりの推進に向けて働きかけた。	
	成果	・企業経営者に働きかけることで、ハラスメントの予防、防止への意識を高めることができた。
	課題	・企業の規模により、職場内で研修会を実施することが難しい場合がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・企業訪問時等の機会を通じて働きやすい職場の環境づくりを推進するよう継続して取組む。	
具体的取組内容②	イベントにおいてハラスメントに関する啓発活動を推進する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	・人権啓発フェスティバルでは、サンホールが使用できなかったため、会場スペースに余裕がなく啓発冊子や啓発パネルが置けなかった。	
	成果	・イベントを活用し来場者に情報を発信することができなかった。・
	課題	・より効果的な周知方法や広報活動を検討する。
	達成度	A：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 ©：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・講演会開催時にハラスメント防止に関するリーフレットや啓発冊子の配布、啓発記事の広報誌掲載等を行い、ハラスメントへの理解を促進する。	

個表番号
11

◎場をひろげる

○政策・方針決定過程への女性の参画拡大

各委員会への女性の参画促進

個 表 番 号 12	基本目標	Ⅲ. 意思の形成及び決定過程への共同参画	
	推進方策	2. 政策・方針決定過程への女性の参画を促進します	
	具体的施策	② 各委員会における女性委員の積極的な活用	
	具体的取組内容	所管する各委員会における女性委員の割合が30%になるよう推進する。	
	課名	人権課	
	前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治法（第180条の5）に基づく委員会などの女性登用に努めた。 教育委員会・・・・・・・・・・・・ 3/4 75.0% 選挙管理委員会・・・・・・・・・・・・ 3/4 75.0% 監査委員・・・・・・・・・・・・ 1/3 33.3% 農業委員会・・・・・・・・・・・・ 2/19 10.5% 固定資産評価審査委員会・・・・・・・・・・・・ 1/5 20.0% ・地方自治法（第202条の3）に基づく審議会などの女性登用に努めた。 香南市まち・ひと・しごと 創生総合戦略策定委員会・・・・・・・・・・・・ 5/14 35.7% 防災会議・・・・・・・・・・・・ 3/40 7.5% 民生委員推薦会・・・・・・・・・・・・ 3/10 30.0% 国民健康保険運営協議会・・・・・・・・・・・・ 4/12 33.3% 介護認定審査会・・・・・・・・・・・・ 11/23 47.8% 交通安全推進市民会議・・・・・・・・・・・・ 12/42 28.6% 社会教育委員会・・・・・・・・・・・・ 4/16 25.0% スポーツ推進審議会・・・・・・・・・・・・ 3/18 16.6% 図書館協議会・・・・・・・・・・・・ 7/10 70.0% 文化財保護審議会・・・・・・・・・・・・ 1/10 10.0% 都市計画審議会・・・・・・・・・・・・ 2/11 18.2% 国民保護協議会・・・・・・・・・・・・ 実績なし 香南香美地区障害者自立支援審査会・・・・ 2/7 28.6% 特別職報酬等審議会・・・・・・・・・・・・ 実績なし 情報公開審査会・・・・・・・・・・・・ 1/5 20.0% 個人情報保護審査会・・・・・・・・・・・・ 1/5 20.0% 地域公共交通会議・・・・・・・・・・・・ 3/20 15.0% 広報編集委員会・・・・・・・・・・・・ 3/4 75.0% 土地環境保全審議会・・・・・・・・・・・・ 2/11 18.2% 地域包括支援センター運営協議会・・・・ 8/15 53.3% 地域密着型サービス運営委員会・・・・ 8/15 53.3% ボートピア土佐運営安全対策委員会・・・・ 2/20 10.0% 給食センター運営委員会・・・・・・・・・・・・ 5/15 33.3% 補導センター運営委員会・・・・・・・・・・・・ 3/12 25.0% 香南市中央公民館運営委員会・・・・ 4/16 25.0% 生涯学習施設運営審議会・・・・・・・・・・・・ 4/15 26.6% 水道審議会・・・・・・・・・・・・ 2/10 20.0% 下水道審議会・・・・・・・・・・・・ 4/10 40.0% 赤岡市民館運営審議会委員・・・・・・・・ 5/14 35.7% 吉川市民館運営審議会委員・・・・・・・・ 2/11 18.2% 人権教育・啓発推進審議会委員・・・・ 5/14 35.7% 男女共同参画推進審議会委員・・・・ 7/12 58.3% 市営住宅入居者選考委員会・・・・・・・・ 6/11 54.5% 子ども・子育て支援に関する審議会・・・・ 14/19 73.7% 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成した委員会などの数の推移 (令和元年度) 16委員会 (令和2年度) 17委員会 (令和3年度) 17委員会 (令和4年度) 17委員会 ※人権教育・啓発推進審議会委員、男女共同参画推進審議会委員は含まない。 ・地方自治法（第180条の5）に基づく委員会などの女性登用数合計の割合の推移。 (令和元年度) 6/35 17.1% (令和2年度) 6/35 17.1% (令和3年度) 7/35 20.0% (令和4年度) 10/35 28.6% ・地方自治法（第202条の3）に基づく審議会などの女性登用数合計の割合の推移。 ※人権教育・啓発推進審議会及び男女共同参画推進審議会を含む。 (令和元年度) 117/419 27.9% (令和2年度) 120/405 29.6% (令和3年度) 119/402 29.6% (令和4年度) 146/467 31.3% 	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・委員改選時の積極的な女性の登用を依頼しているが、女性委員の推薦が少ないのが現状である。 また、以前からの課題でもあるが、委員会などを構成する委員が充て職の場合、各団体の代表者が男性であることも多く、女性委員の登用率向上に繋がりにくい。 	
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・令和5年度が委員の改選になっている審議会・委員会に対して、女性委員の登用割合が30%になるよう、推進する。		

		団体・組織への女性の参画促進		
個 表 番 号 13	基本目標	Ⅲ. 意思の形成及び決定過程への共同参画		
	推進方策	2. 政策・方針決定過程への女性の参画を促進します		
	具体的施策	③ 各種団体などの役員への女性の登用を促進		
	具体的取組内容	所管する各種団体などの役員への女性の登用を促進する。		
	課名	人権課		
	前年度 事業実績	成果	・女性委員の登用率の向上と併せて女性の役員登用について取組んでいただくよう各種団体に促した。	
		課題	・役員改選時に、女性の役員登用について取組んでいただくよう推進することができた。	
		達成度	・各種団体等における女性委員の30%登用を推進するとともに、役員改選時に積極的な女性の登用を促す必要がある。	
本年度計画	A：概ね達成できた ⑧：達成には至らないが取組中 C：未実施			
本年度計画内容	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・引き続き各種団体などに対し、役員改選時の女性の役員登用について推進する。			

		団体・組織への女性の参画促進		
個 表 番 号 14	基本目標	Ⅲ. 意思の形成及び決定過程への共同参画		
	推進方策	2. 政策・方針決定過程への女性の参画を促進します		
	具体的施策	④ 女性の能力開発・向上への支援と指導的人材育成及び女性団体の活動支援		
	具体的取組内容	所管する各委員会における女性委員の能力向上のための研修機会を設ける。		
	課名	人権課		
	前年度 事業実績①	成果	・香南市での研修も開催出来ていない。また、コロナ禍であり、県等の研修機会も少なかった。	
		課題	・研修機会が少なく、リモート開催に参加する環境も少ない。	
		達成度	・県主催の研修会などの開催について周知し、女性委員の能力向上を図る機会を充実させる。	
	本年度計画	A：概ね達成できた ⑧：達成には至らないが取組中 C：未実施		
	本年度計画内容	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
	本年度計画内容	・所管する各委員会において、能力向上に向けた学習の機会を持っていただくよう、各種研修会への女性委員の参加を促す取組を継続して行う。		
	具体的取組内容②	所轄する団体の指導者育成を図り、女性の活動を支援する。		
課名	人権課			
前年度 事業実績	成果	・赤岡市民館における女性学級の活動（環境ボランティアなど）について、支援を行った。		
	課題	・各種交流会や活動に積極的に参加し、協働・連携を図った。		
	達成度	・市民館の利用者へ声がけをするなど、新規加入者を増やす工夫が必要である。		
本年度計画	A：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施			
本年度計画内容	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止			
本年度計画内容	・女性学級の活動の充実を図るため、継続して支援を行うとともに連携した取組を行う。			

職場における男女の均等な雇用の機会と待遇の確保		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	1. 就業における環境整備を促進します	
具体的施策	① 労働に関する法律や制度の周知など、職場環境整備についての意識啓発	
具体的取組内容①	市広報誌などへ雇用・労働の法制度などに関する記事を掲載する。	
課名	商工観光課	
前年度事業実績	・職場のトラブル（解雇、パワハラなど）の無料労働相談会の開催について広報9月号へ掲載した。	
	成果	・無料相談について、広報誌に掲載することで、周知が図れた。
	課題	・より効果的な広報活動や取組の検討が必要である。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・関係機関と連携を図り、雇用・労働に関する情報を発信する。	
具体的取組内容②	企業訪問時や企業立地交流会などで啓発を行う。	
課名	商工観光課	
前年度事業実績	・企業訪問時に、働きやすい職場の環境づくりを推進するよう働きかけた。	
	成果	・企業経営者に働きかけることで、職場の環境整備改善について、意識を高めることができた。
	課題	・より効果的な広報活動や取組の検討が必要である。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・企業訪問時や企業交流会等の機会を通じて、働きやすい職場環境づくりの啓発に継続して取組む。	

個表番号

15

○働く場をひろげる

多様なニーズに応じた就労支援		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	1. 就業における環境整備を促進します	
具体的施策	② 就労に向けた情報提供や関係機関との連携の強化	
具体的取組内容	女性の就職に対する支援を行う。	
課名	人権課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワーク香美から届く求人情報を本庁2階情報コーナーに設置し、情報提供を行った。また、各市民館カウンターに求人情報を設置し、情報提供および相談支援を行った。 	
	成果	・就職希望の女性に対し、求人情報を提供することができた。また、市民館の相談支援の中で、経済的に困窮しているケースについては、就労につながるよう関係課と連携を図った。
	課題	・おもに求人情報の提供のみになっている。
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	・求人情報の提供を継続的に行うとともに、必要に応じて、関係機関と連携した支援を行う。	
課名	商工観光課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・広報9月、12月、2月号に女性のための再就職支援イベントや職場での居場所づくりに関するセミナーの情報を掲載した。 ・立地企業合同企業説明会の開催について市ホームページと広報8月号に掲載を行い、9月9日に、のいちふれあいセンターで実施した。 ・香南市立地企業の正社員募集情報を香南ケーブルテレビと市ホームページへ掲載し、7月15日、7月16日に、のいちふれあいセンターで企業説明会と面接会を行った。 ・城山高校において2、3年生を対象に合同企業説明会を5月25日、2月8日に開催した。 	
	成果	・企業説明会や面接会への女性の参加につながった。
	課題	・情報提供したことや、企業説明会や面接会に参加した女性が、どの程度就職につながっているか把握しづらい。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	・関係機関と連携を取りながら情報提供を行うとともに、立地企業の説明会や面接会を開催し、女性の就職につなげる。	

個表番号
16

多様なニーズに応じた就労支援		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	1. 就業における環境整備を促進します	
具体的施策	③ 再就職や起業に関する情報提供や支援	
具体的取組内容	女性の再就職・起業に対する支援を行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 女性の再就職に向けて、ハローワーク香美から届く求人情報を印刷し、本庁2階情報コーナーや各市民館カウンターに設置し、情報提供を行った。 	
	成果	・年間を通して求人情報の提供ができた。
	課題	・情報提供は行っているが、再就職等につながっているかどうか把握できていない。
達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・引き続き求人情報などの情報提供を行う。また、再就職や起業についての相談があった場合、関係課や関係機関と連携を図り迅速な支援を行う。	
課名	商工観光課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 広報9月、2月号に女性のための再就職支援イベントの情報を掲載した。 立地企業合同企業説明会の開催について市ホームページと広報8月号に掲載を行い、9月9日に、のいちふれあいセンターで実施した。 香南市立地企業の正社員募集情報を香南ケーブルテレビと市ホームページへ掲載し、7月15日、7月16日に、のいちふれあいセンターで企業説明会と面接会を行った。 	
	成果	・企業説明会や面接会への女性の参加につながった。
	課題	・情報提供したことや、企業説明会や面接会に参加した女性が、どの程度再就職につながっているか把握しづらい。
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・関係機関と連携を取りながら情報提供を行うとともに、立地企業の説明会や面接会を開催し、女性の再就職につなげる。	

個表番号
17

○地域・防災分野における男女共同参画の推進

地域活動における男女共同参画の推進		
基本目標	Ⅲ. 意思の形成及び決定過程への共同参画	
推進方策	1. 地域社会における男女共同参画を推進します	
具体的施策	① 男女の地域社会活動への参画の推進	
具体的取組内容	男女の地域社会活動への参画を推進する。	
課名	地域支援課・赤岡支所・香我美支所・夜須支所・吉川支所	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が主体となって共に地域を考えていく自治会、協議会の全地区設立を目指して未設立地区への説明を実施したが、設立には至っていない。 また、設立済の自治会・協議会に対しては、各地域の活動内容の情報共有や、活動を行う上での悩みや地域課題の解決に向け一緒に取組むなど、活動活性化への支援に取り組んだ。 	
	成果	・自治会・協議会への住みよい地域づくりに向けた補助金等の支援により活動が活性化され、防災や美化活動など男女が共に参画し、それぞれが団体を支える役割を担っていくことができた。
	課題	・地域のつながりや活動の活性化に向け、自治会・協議会が設立できていない地区への設立支援及び、設立済自治会・協議会については、各団体に応じた活動活性化への支援が必要である。
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・男女が共に地域活動への参画ができる機会を増やすため、自治会、協議会の全地区設立をめざすとともに、設立済自治会などの活性化に向けた支援に引き続き取組む。	
課名	環境対策課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・香南市環境監視員5名（内女性1名）で市内各地域の不法投棄箇所等のパトロールを実施した。 	
	成果	・男女の環境監視員によるパトロールを実施することで、環境問題について男女がともに関わらなくてはならない事柄であることを地域にお知らせすることができた。
	課題	・地域の環境状況を把握し保全活動に関心を持つ人材の確保が必要である。
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・環境監視員の人材確保も含め女性の参画を図りながら、監視パトロールを継続する。	

防災分野での男女共同参画の拡大		
基本目標	Ⅲ. 意思の形成及び決定過程への共同参画	
推進方策	2. 政策・方針決定過程への女性の参画を促進します	
具体的施策	① 自主防災組織の活動支援などにおける女性参画の推進	
具体的取組内容	自主防災組織の活動支援などにおいて、女性の参画を推進する。	
課名	防災対策課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・香南市地域防災計画に女性等多様な支援を踏まえた防災対策の推進を位置付けた。 	
	成果	・女性防火クラブなどへの積極的な働きかけにより、女性の参加者が増加した。
	課題	・女性が意見を積極的に発言できる環境を確保する必要がある。
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・女性を対象とした防災研修を実施する。	

◎環境を整える

○仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

地域における子育て・介護支援の充実		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	⑥ 子育てに関する相談や交流の場の提供、地域における子育て支援を充実	
具体的取組内容	交流の場の提供及び子育て関連の情報を提供する。	
課名	こども課	
個 表 番 号 20	前年度 事業実績	<p>（地域子育て支援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年3月末日現在の実施状況 ○香南市総合子育て支援センター「にこなん」 ひろば実施日数：249日 参加保護者数：5,024人 参加児童数 5,746人 相談件数：42件 講習（育児学級）などの実施日数：32回 1,240人参加 ○出張ひろば ①夜須保育所子育て支援センター（すくすくひろば） 実施日数：29日 参加保護者数：53人 参加児童数：59人 ②香我美おれんじ保育所子育て支援センター（あのねひろば） 実施日数：60日 参加保護者数：157人 参加児童数：180人 ③赤岡保育所子育て支援センター（つながれひろば） 実施日数：30日 参加保護者数：88人 参加児童数：99人 ④吉川みどり保育所子育て支援センター（あったかひろば） 実施日数：33日 参加保護者数：65人 参加児童数：74人 <p>（ファミリーサポートセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市社会福祉協議会にファミリーサポートセンター事業を委託し実施した。（令和5年3月末現在） 活動回数：132回 （おねがい会員85人、まかせて会員43人）
	成果	<p>（地域子育て支援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点となる香南市総合子育て支援センターの周知が進んでおり、母親の利用がほとんどではあるが、夫婦や父親だけの利用者も増えてきている。 <p>（ファミリーサポートセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まかせて会員講習会を令和4年11月、令和5年1月に開催し新規援助会員が増えた。
	課題	<p>（地域子育て支援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援を必要とする家庭などに対する、利用促進について検討する必要がある。 ・出張広場の利用が減少していることから、開設日などの見直しが必要となっている。 <p>（ファミリーサポートセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共働き家庭などのニーズは高まっているが、ボランティアのなり手が不足しており、新規のおねがい会員数に比べ、まかせて会員数が伸び悩んでいる。 ・マッチングに苦慮するケースや会員登録はしているものの活動に至らない会員も多い。
	達成度	<p>①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施</p>
	本年度計画	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p>
本年度 計画内容	<p>（地域子育て支援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張広場の開設日見直しを含め、総合的な運営方法を検討しながら、多くの方が利用しやすい環境を構築する。 <p>（ファミリーサポートセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も社会福祉協議会と協働し、子育てに関して経験豊富な保育士OBに声掛けを行うなど受け皿となるまかせて会員の確保に努める。 	

地域における子育て・介護支援の充実		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	3. 子育て・介護支援の充実をめざします	
具体的施策	① 多彩なニーズに対応した保育サービスの整備や放課後児童対策の充実	
具体的取組内容①	保育所の受け入れ枠の拡大、低年齢児保育、病後児保育など、多様な保育サービスの提供に努める。	
課名	こども課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり保育を香我美おれんじ保育所、夜須保育所、赤岡保育所で実施した。 ・預かり保育を公立幼稚園全園で実施した。 ・土曜預かり保育を公立幼稚園全園で実施した。 ・病後児保育事業を総合子育て支援センター「にこなん」で実施した。 	
	成果	・市立の全幼稚園で預かり保育を実施し、幼稚園に通う児童の保護者の就労その他の活動支援につながっている。
	課題	・市立の保育所と幼稚園における預かり保育等のサービスの平準化を図る。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・待機児童の解消と保護者の保育ニーズに対応していく。	
具体的取組内容②	放課後児童クラブ及び放課後こども教室を実施する。	
課名	こども課	
前年度事業実績	(児童クラブ：12か所) ・野市小第一児童クラブ：244日/45名 ・野市小第二児童クラブ：244日/32名 ・野市小第三児童クラブ：252日/44名 ・野市小第四児童クラブ：250日/44名 ・佐古小第一児童クラブ：252日/54名 ・佐古小第二児童クラブ：252日/45名 ・野市東小第一児童クラブ：252日/32名 ・野市東小第二児童クラブ：252日/36名 ・若杉児童クラブ：252日/14名 ・コスモス第一学童クラブ：252日/37名 ・コスモス第二学童クラブ：252日/45名 ・夜須はーと児童クラブ：241日/38名 ※実施日数/登録児童数を表す。登録児童数はR4.4.1現在 (こども教室：3か所) ・野市小学校放課後子ども教室(スマイル)：83日/35名 ・岸本地区放課後子ども教室(めだか)：227日/11名 ・吉川小学校放課後子ども教室(うなお)：136日/45名 ※実施日数/登録児童数を表す。登録児童数はR 4.4.1現在	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の生じていた佐古小放課後児童クラブの新設工事を行ったことで、待機児童の解消が図られた。 ・放課後、保護者が就労等により家庭にいない小学1～6年生の児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることができた。
	課題	・児童クラブにおける支援員の確保など人材確保が急務である。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・児童クラブ支援員の確保に努めるとともに、ニーズに沿ったサービス拡大を検討する。	

個表番号
21

地域における子育て・介護支援の充実		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	3. 男女共同参画を推進する教育・学習を充実します	
具体的施策	② 家庭教育推進事業を充実	
具体的取組内容	各地区の在園児で、支援の必要な家庭の訪問などを実施する。	
課名	こども課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭支援推進保育士を、赤岡保育所、吉川みどり保育所、野市保育所、佐古保育所、夜須幼稚園に配置した。 ・朝夕の送迎時や家庭訪問などを通して、保護者と面談し保育所と家庭での子どもの様子などを情報交換しながら家庭の状況を把握した。 ・担任や関係機関と連携して、適切な配慮や支援を行った。 ・日常生活における基本的な生活習慣の見直しに繋げることができた。 	
	成果	・家庭環境に配慮した子どもの支援や保護者支援を行い、子育てに対する不安などを緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することができた。
	課題	・保育所のみでは対応できない課題が多いため、関係機関との連携を更に強化する必要がある。 ・保育士不足の中で専任の家庭支援推進保育士を配置することが困難なため、各所園で工夫しながら事業を進める必要がある。
	達成度	Ⓐ:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・家庭支援推進保育士の配置は赤岡保育所、吉川みどり保育所となるが、その他の保育所・幼稚園においても所属長・副所属長が主となって、家庭支援推進保育事業を進めていく。	

地域における子育て・介護支援の充実		
基本目標	IV. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	2. 家庭生活における男女共同参画を推進します	
具体的施策	② 男女を対象とした各種教室や料理教室を開催	
具体的取組内容	各種料理教室などを開催する。	
課名	生涯学習課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・お雛祭りなどに合わせた料理（春雛料理）教室を開催した。（参加者：女性11名、うち中学生1名） 	
	成果	・男性の参加者はなかったが、参加者おし交流を持ち開催できた。
	課題	・具体的施策を男女を対象とした料理教室などの開催と位置づけており、女性が子育てを行い家庭を守り、男性は外に出て仕事をすると言った概念が薄くなっている昨今、様々な制度の改正が施行が行われている中で、男性のみを対象とした料理教室ではなく、男性の参加が増えるような工夫をしながら男女を対象とした料理教室をこれまでどおり開催していく。
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・男性のみを対象とした料理教室ではなく、だれでも参加できる料理教室を企画し、男女平等に『料理は楽しい』ということを伝え、義務ではなく継続性が生まれることを目的に計画を立てていくこととする。	
課名	健康対策課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保幼小中学校などで食育事業を実施した。 保育所・幼稚園食育事業8回 小学校5年生朝食作り教室7校 中学校2年生コッ骨青春講座4校 	
	成果	・新型コロナ感染予防対策を取りながら、関係機関と連携し前年度よりも実施回数も増え、事業を進めることができた。
	課題	・朝食の摂取率向上とともに、バランスのとれた朝食についての啓発を継続する。
	達成度	Ⓐ:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・第4期香南市食育推進計画に基づきライフステージに応じた事業を実施する。	

○高齢者などが安心して暮らせる環境の整備

高齢者などが安心して暮らせる環境の整備		
基本目標	Ⅳ. 家庭での相互協力と職業生活その他の活動との両立	
推進方策	3. 子育て・介護支援の充実をめざします	
具体的施策	② 介護保険制度や障害者総合支援制度による介護、障害者福祉サービス、地域包括支援センターによる介護予防事業を充実	
具体的取組内容①	介護保険地域支援事業（任意事業・介護予防事業）を実施する。	
課名	高齢者介護課	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症施策推進事業：認知症カフェの開催（直営：月1回 家族会主催：年3回） 認知症の方とその家族を対象とした交流会「認知症カフェ」の開催と、家族会主催の運営の支援を行った。 ・在宅福祉事業：介護用品の支給：支給者33人(男性13人, 女性20人) 要介護3以上に該当、かつ非課税世帯の方に対し、紙オムツ等の介護用品を支給し在宅介護負担軽減を図った。 ・介護予防事業 口腔機能向上教室を直営で、運動啓発事業をNPO法人こうなんスポーツクラブに委託、お達者教室は社会福祉協議会に委託、いきいきクラブ事業は地域の38地区に委託し事業を実施した。また、健康マージャンは直営で実施し、教室のほか市長杯の開催や自主グループの組織化の支援を行った。 脳健康教室 令和3年度で事業終了 口腔機能向上教室 2カ所 延15人参加 (男性：0人, 女性：15人) お達者教室 3会場で実施 延3,966人参加 実人数(男性：0人, 女性：97人) 健康マージャン教室(週1回、6ヶ月) 延280人参加 実人数(男性：6人, 女性：7人) 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス流行のため、事業内容を一部変更しながら活動が継続できるよう、関係者らと連携を取った。 ・要介護状態になっても、維持・改善を図り、在宅での介護用品支給や介護手当により負担軽減を行なうことができた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の取組みへの理解と周知徹底が必要であり、高齢期からの生活習慣の見直しが必要である。 ・60代～70代前半参加者を増やす取組み、事業内容の検討が必要である。世代を通じた介護予防への取組み支援体制の整備が必要である。
	達成度	①:概ね達成できた ②:達成には至らないが取組中 ③:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ5類移行のため、感染対策に留意しながらコロナ禍以前の活動が安全にできるよう支援する必要がある。 ・新規参加者を含め男性及び若年層（60代～70代）の加入促進と地域の支援者育成に取組み、男女ともに生きがいや健康づくりを通して地域で活動できる場の確保を図る。 	
具体的取組内容②	介護サービスや福祉サービスなど支援の充実を図る。	
課名	福祉事務所	
前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校等の長期休暇中における日中活動の場を提供し、児童の健全育成を図ると共に、家庭の養育負担を軽減するため、春休みや夏休みに「障害児長期休暇支援事業」を実施した。山田特別支援学校説明見学会はコロナ禍のため未実施。障害サービス受給者証を持つ方に「ペアレント・トレーニング」へ案内を送付、4名の参加があった。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある児童をもつ共働き世帯への生活支援につなげることができた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの高い事業であり、拡大を図ることが必要であるが、人材育成や実施場所等が課題となっている。
達成度	①:概ね達成できた ②:達成には至らないが取組中 ③:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き各事業を実施する。 ・支援事業所の拡大や人材・実施場所の確保については、県の養成講座の活用や事業所間での交流・連携の強化等により推進する。(ペアレント・トレーニング) 	

個表番号
24

高年齢などが安心して暮らせる環境の整備		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	① 高齢者の生きがい対策を充実	
具体的取組内容	地域の自主活動組織支援や新たな組織育成を支援する。	
課名	高齢者介護課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で気軽に集い、生きがいや健康づくりの取組みができる場として、いきいきクラブ事業や自主運動グループ、高齢者クラブなどを実施した。女性の参加が多く、地域のボランティアなどの役割を担っている。 ・高齢者クラブ代表者の男女比に大きな差はみられない。(男性13 女性11) 【いきいきクラブ事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場数 合計：38 赤岡町1 香我美町8 野市町18 夜須町8 吉川町3 【自主運動グループ】 <ul style="list-style-type: none"> ・実施会場数 合計：30 赤岡町1 香我美町5 野市町14 夜須町8 吉川町2 【高齢者クラブ】 <ul style="list-style-type: none"> ・単位老人クラブ数：24(赤岡町8 香我美町3 野市町12 夜須町0 吉川町1) 	
	成果	・新型コロナウイルスの影響で活動を休止した時期もあり、参加者は減少傾向。活動が停滞しないよう支援員による地区活動支援や健康教育を積極的に行った。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容で男女の偏りとなるのではなく、男女ともに参加できる場の確保や仲間づくりの推進が必要である。 ・地域活動へのボランティア育成と活動体制整備が必要である。 ・行政主体から地域主体での活動への意識づけが必要である。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の視点をより重視した取組みを地域の活動の中で継続し、男性や団塊の世代(60~70代)新規参加者の加入促進とボランティア支援を推進する。 ・男女ともに生きがいや健康づくりを通して地域で活動できる場の確保を図る。 ・事業の見直しや整理を行い、男性や60代~70代の参加者が増えるような取組を考えていく。 	

高年齢などが安心して暮らせる環境の整備		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	② 介護者への支援と相談体制を確立(地域における見守り体制の整備)	
具体的取組内容	高齢者や家族の総合相談窓口の設置、高齢者世帯などの実態把握に努める。	
課名	高齢者介護課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者やその家族への見守り訪問及び実態把握を実施した。 ・要介護1~5認定者のうちサービス未利用者への実態把握を実施した。 ・高齢者の身近な相談窓口である民生委員や社会福祉協議会との連携及び調整をした。 ・認知症カフェを開催し、当事者や介護家族が不安や悩みを話し合い、情報交換を行う機会の提供をした。 	
	成果	・高齢者や家族の相談体制づくり及び関係機関との連携強化した。
	課題	・地域での見守り及び連携体制が構築されるためのネットワーク化の拡充を図る。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援を継続する。 ・家族介護者交流や在宅福祉事業を継続し、在宅介護を支援する。 ・在宅介護者の状況把握などを継続し、孤立化しないように支援体制を図る。 ・地域包括支援センター職員、社会福祉協議会支援員、生活支援コーディネーター、民生委員による情報共有と高齢者見守り活動を継続して行う。 	

貧困などさまざまな生活上の困難に直面する男女への支援		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	③ ひとり親家庭や障害者に対する自立を支援	
具体的取組内容	ひとり親家庭や障害のある人の生活環境の支援に努める。	
課名	市民保険課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当の支給 ・ひとり親家庭などに向けた医療費助成を実施 ・子育て世帯生活支援特別給付金（低所得のひとり親世帯）事業の実施 	
	成果	・コロナ禍における臨時的給付金事業による給付を実施したが、関係機関と連携を図り十分な周知ができ実績につながった。
	課題	・新規対象者に配布するひとり親家庭等を対象とした制度一覧の充実を図り、他担当課との連携を深め、制度の周知を図る。
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・窓口や広報誌、ホームページ等を活用し、制度の周知を分かり易く、タイムリーに行う。また制度一覧の見直しや修正を行いながら、必要な支援が行われるよう他課と連携しやすいように整備していく。	
課名	福祉事務所	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭などの自立支援として高知県母子寡婦福祉資金貸付事業（申請3件）、自立支援教育訓練給付事業（申請2件）高等職業訓練促進給付事業（申請0件）を実施した。 ・障害のある人の生活環境の整備として日常生活用具給付事業を実施した。 ・女性の活躍支援（生理の貧困）事業を人権課・各支所・市民保険課・教育委員会と連携して実施。 	
	成果	・高知県母子寡婦福祉資金貸付事業、高等職業訓練促進給付事業等によるひとり親への自立支援や障害者への日常生活用具給付による生活環境の支援につなげることができた。
	課題	・相談者の生活設計などを踏まえ、制度の活用について案内することが必要である。
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・前年度と同様にひとり親家庭や障害のある人の自立に向けた支援を継続して行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の活躍支援（生理の貧困）事業を福祉事務所、市民保険課、各支所等と連携して実施した。 ・生理用品の無料配布を一年を通して実施した。 ・市民保険課と連携して生理の貧困に関するチラシを配布した。 	
	成果	・福祉事務所と連携をとり（生理の貧困）事業を実施できた。
	課題	・相談者の生活設計などを踏まえ、相談窓口に繋げていくよう取り組む必要がある。
達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・前年度に引き続き、女性の活躍支援（生理の貧困）事業を福祉事務所、市民保険課、各支所等と連携して実施する。	

個表番号
27

○生涯を通じたからだところの健康支援

生涯を通じた健康支援		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	④ 健康診査や健康教育、相談などによる健康を保持増進	
具体的取組内容	各種健診、特定保健指導、保健指導（健康増進法）、各種教室を実施する。	
課名	健康対策課	
前年度事業実績	受診者数：令和5年3月15日現在、特定健診対象者数：3月月齢報告、がん検診対象者数：令和4.3月末人口より 特定健診 対象者…5,393人 受診者数 男性 656人 女性 838人 健康診査（20～30代） 受診者数 男性 28人 女性 41人 胃がん検診 対象者…21,211人 受診者数 男性 540人 女性876人 大腸がん検診 対象者数…21,211人 受診者数 男性 1,007人 女性 1,621人 肺がん検診 対象者数…21,211人 受診者数 男性 1,712人 女性 2,480人 健診結果説明会 開催回数 6回 参加者数 男性 7人 女性 51人 家庭血圧測定者 参加者数 男性 9人 女性 11人	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・集団健（検）診は感染防止対策を講じて業務を遂行し、がん検診についてはコロナ前の受診率に回復した。特定健診については伸び悩みがある。 ・家庭血圧測定事業のみでなく歯科指導や組織のコーナーなど再開し、市民の健康づくりに取り組んだ。 ・健診結果説明会は感染対策を取ったうえで実施し、参加者数も例年並みに確保できた。
	課題	・特定健診の受診率の回復を図る必要がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き特定健診とがん検診のセット検診を実施、また働き盛り健診として休日に実施する特定健診とがん検診のセット検診を2日実施する。 ・特定健診については未受診者勧奨に努める。 ・健診結果から医療や生活習慣の改善が必要な方への受診勧奨及び保健指導を実施する。 	

生涯を通じた健康支援		
基本目標	V. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
具体的施策	⑤ 職場内におけるメンタルヘルス防止対策や相談業務を充実	
具体的取組内容	職場内におけるハラスメントや職員の心身の健康についての相談体制を充実する。	
課名	商工観光課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・職場のトラブル（解雇、パワハラなど）の無料労働相談会の開催について広報9月号へ掲載した。 ・企業訪問時に働きやすい職場の環境づくりを推進するよう働きかけた。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・広報等で情報提供ができた。 ・企業経営者に働きかけることで、社内における相談体制の充実について意識を高めることができた。
	課題	・企業の規模により、職場内での相談体制を充実させることが難しい場合がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	・企業訪問や関係機関などと連携を取りながら、引き続き周知をはかる。	

個表番号 29	課名	総務課	
	前年度 事業実績	<ul style="list-style-type: none"> メンタル相談 1055件（職員相談室への来室相談総数） 相談実数 160件（相談内容：メンタル不調、仕事、体調、病気、家族など） 職場環境にかかる事案や本人の承諾がある事案について、産業カウンセラーと総務課及び所属課で連携した。連携：755件 相談実数 99件 令和4年度は香南市ハラスメント防止対策ガイドブックを策定・周知するとともに、管理職員及び相談窓口職員等を対象として研修を実施した。研修回数：3回、研修参加者：172名 また、ハラスメント相談窓口について、窓口となっている職員に相談しにくいケースがあることなどから外部の相談窓口を設置した。 香南市保育所・幼稚園の職員を対象に4回に分けてメンタル研修を行った。研修参加者：60名 	
	成果	・相談件数は前年度より増加した。（相談体制が整備できている）	
	課題	・メンタルケアが必要な若手職員が増加傾向にある。	
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度 計画内容	・面談を充実させるなど、各所属長が部下の状況を把握し職員がいきいきと仕事ができる職場環境の構築に努める。		

個表番号 30	生涯を通じた健康支援		
	基本目標	Ⅴ. 男女の生涯にわたる健康と生活環境の整備	
	推進方策	2. 生涯を通じた男女の生活環境を整備します	
	具体的施策	⑦ 子どもに対する暴力・虐待の防止	
	具体的 取組内容	要保護児童対策地域協議会の連携強化に努めるとともに、代表者会議、実務者会議、地域支援者会議、個別ケース検討会などを積極的に開催する。	
	課名	福祉事務所	
	前年度 事業実績	代表者会議（1回）、実務者会議（3回）を開催。また個別ケース検討会議（延べ57件）においては、関係機関と情報や課題及び支援を共有し、連携して支援を行うことができた。	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> 香南市要保護児童対策地域協議会の各会議において、関係機関の役割やケースの情報共有を行い、連携しながら早期発見、早期対応に努めた。 虐待予防や早期発見に繋げるため、児童虐待対策監による、庁内関係機関（健康対策課、教育委員会、福祉事務所）の職員を対象に児童虐待の基礎講座を開催した。 	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 課題が複雑なケースが多くなっており、調整機関としての役割が重要となっている。 対応する職員のスキルアップが必要である。 地域からの情報提供などにより、早期発見し、支援する必要がある。 	
	達成度	A:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	<ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭総合支援拠点や要保護児童対策地域協議会における、登録ケースの支援の評価や見直しを行い、児童虐待の予防や再発防止に努める。 実務者会議での協議の充実や個別ケース検討会議を積極的に開催し、関係機関との連携や支援の充実を図る。 		

○女性に対するあらゆる暴力の根絶

女性に対するあらゆる暴力の根絶		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	1. 男女である人権を互いに尊重します	
具体的施策	① 男女が互いに支えあいその人権を尊重	
具体的取組内容①	暴力根絶のための広報啓発活動として、各種イベント会場でのパネル展示や市広報誌への啓発記事掲載などを行う。	
具体的取組内容②	デートDV防止活動として、各種イベント会場でのパネル展示や市広報誌への啓発記事掲載などを行う。	
具体的取組内容③	ストーカーやハラスメント防止に関する啓発活動、各種イベント会場でのパネル展示による啓発や研修などを行う。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・暴力根絶のため人権啓発フェスティバル、人権週間に合わせて漫画パネルの展示を実施した。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・DV被害者であることに気づかないまま過ごしている人もおり、幅広い年代の来場が見込める講演会等の会場において啓発パネルの展示をすることで、多くの人に対して知ってもらえる機会となった。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・暴力根絶のためには、継続した啓発活動や広報が必要である。
	達成度	①：概ね達成できた ②：達成には至らないが取組中 ③：未実施
本年度計画	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発パネルの展示や冊子の配布などを行っていく。 	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・城山高校1年生に対しDV防止冊子「それってラブラブ？」を配付する。 ・デートDV防止活動として、各種イベント会場でのパネル展示や市広報誌への啓発記事掲載などを行う。 	

女性に対するあらゆる暴力の根絶		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	1. 男女である人権を互いに尊重します	
具体的施策	② 性別の違いやさまざまな問題などの悩みに対する相談体制の充実	
具体的取組内容	暴力や人権侵害に関する相談体制と緊急避難支援策を充実する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁、各支所で年間の人権相談予定表を配布した。 ・DV関係機関連絡会議に参加した。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口について広く周知できた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援の充実のため、研修への参加、関係課や関係団体との連携を図る必要がある。
	達成度	①：概ね達成できた ②：達成には至らないが取組中 ③：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等に積極的に参加し、相談支援の充実を図る。また、さまざまな環境の変化やニーズを考慮したうえで、関係課や関係機関との連携を図る。 	
課名	福祉事務所	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・保護や支援の必要と思われる児童がいる家庭については、女性相談支援センターや母子生活支援施設、児童相談所、警察と連携し支援した。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携により安全確保が行えた。 ・被害者の自立に向け、関係機関との連携強化が図れた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もスムーズな対応が行えるよう連携が必要である。
	達成度	①：概ね達成できた ②：達成には至らないが取組中 ③：未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	<ul style="list-style-type: none"> ・女性相談支援センター、警察など関係機関と連携を取りながら被害者からの相談、保護に取組む。 	

女性に対するあらゆる暴力の根絶		
基本目標	I. 男女の人権の尊重	
推進方策	1. 男女である人権を互いに尊重します	
具体的施策	③ DV被害者の保護及び自立支援の充実	
具体的取組内容①	被害者の安全を確保する。	
課名	福祉事務所	
前年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 保護や支援の必要と思われる児童がいる家庭やDV被害者への定期的な面接を実施し、具体的な生活のアドバイスなどの支援を行った。 児童相談所や警察、女性相談支援センター等の関係機関と定期的な情報共有を行い、緊急対応や今後の支援内容について連携して支援を実施した。 市広報誌令和4年12月号で犯罪被害者等の支援制度について周知を行った。 	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な介入により、状況は改善が見られた。 日頃から情報交換を行うことで、緊急時にスムーズに対応できた。
	課題	今後もスムーズな対応が行えるよう関係課、関係機関と密に連携を図る必要がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	児童相談所や警察、女性相談支援センターなど関係機関と自立支援の連携を強化する。	
課名	人権課	
前年度事業実績	9月28日にDVに関する通報が匿名でされた。通報後状況確認を行ったがDVの事実は確認できなかった。	
	成果	迅速に対応が出来た。
	課題	今後も被害者の安全確保について、関係課、関係機関と連携を図る必要がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	被害者の安全が確保できるよう、研修会などに積極的に参加し、相談支援の充実を図る。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、DVや虐待等の被害が増加していることから、今まで以上に関係課や関係機関との連携を密にし、支援の充実を図る。	
具体的取組内容②	自立支援の連携を強化する。	
課名	福祉事務所	
前年度事業実績	母子生活支援施設等の支援機関と連携し、継続して相談対応と支援を行った。	
	成果	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携により安全が確保できた。 被害者の自立に向け、関係機関との連携強化が図れた。
	課題	被害者から相談があった場合、関係課、関係機関と連携を図り、自立に向けて支援する必要がある。
	達成度	①:概ね達成できた B:達成には至らないが取組中 C:未実施
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
本年度計画内容	被害者から相談があった場合の緊急回避支援策を充実する。	

個表番号
33

個表番号 33	課名	人権課	
	前年度 事業実績	・被害者の自立に向けた支援が行えるよう、課内で連携について確認した。	
		成果	・被害者の自立にむけた支援ができるよう、課内で連携が図れた。
		課題	・被害者から相談があった場合、関係課や関係機関と連携を図り、自立に向けて支援する必要がある。
		達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
	本年度 計画内容	・被害者の自立に向け、関係課や警察、女性相談支援センター、児童相談所など関係機関と連携を図り支援する。	
	具体的 取組内容③	緊急回避支援策を充実する。	
	課名	福祉事務所	
	前年度 事業実績	・母子生活支援施設等の支援機関と連携し、継続して相談対応と支援を行った。	
		成果	・関係機関との連携により安全が確保できた。 ・被害者の自立に向け、関係機関との連携強化が図れた。
		課題	・被害者から相談があった場合、関係課や関係機関と連携を図り、自立に向けて支援する必要がある。
		達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施
	本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止	
次年度 計画内容	・女性相談支援センター、母子生活支援施設等の支援機関と連携を取りながら被害者からの相談、保護に取組む。		
課名	人権課		
前年度 事業実績	・緊急時に対応できるよう、関係機関、関係各課で連携について確認した。		
	成果	・DV被害者の現状と課題、支援体制、関係機関との連携、緊急を要する場合の対応について情報共有を行った。	
	課題	・緊急時に対応できるよう、関係課や関係機関との連携を密にする。	
	達成度	①：概ね達成できた B：達成には至らないが取組中 C：未実施	
本年度計画	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 ・ <input type="checkbox"/> 統合 ・ <input type="checkbox"/> 拡充 ・ <input type="checkbox"/> 縮小 ・ <input type="checkbox"/> 廃止		
本年度 計画内容	・緊急時に迅速に被害者の安全が確保できるよう、関係課や警察、女性相談支援センター、児童相談所など関係機関と連携を図る。		